

関中央ロータリークラブ

国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ



2024～2025 年度 関中央ロータリークラブ 会長テーマ

「奉仕の実践を通じ、求められ、

必要とされるロータリアンに」

例会日：毎週木曜日 18時30分

例会場：関観光ホテル 岐阜県関市池尻 91-2

会長：大藪 太

副会長：土屋 敏幸

幹事：後藤 政之

会報：北原 慎

事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1-D

TEL <0575>24-7332 FAX<0575>23-5278

前例会の記録 第2151回

2024年9月3日(火)

ガバナー公式訪問 3RC 合同例会

本日のプログラム 第2152回例会 2024年9月12日(木)

卓話 ミッドランド税理士法人 ぎふ永田会計 所長 永田 文康

テーマ 『遺言書への関心は高い』

担当：ニコボックス委員会

ガバナー会長・幹事懇談会

会場：関観光ホテル 11:00～11:45

出席者：ガバナー・地区幹事・ガバナー補佐
各クラブ会長・幹事

ガバナー公式訪問 3RC 合同例会

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング斉唱 国歌・奉仕の理想
3. お客様の紹介

RI 第2630地区 亀井 喜久雄 ガバナー
// 浅津 英明 地区幹事
(名張RC)
東海北陸道グループ 小林 幹男ガバナー補佐
(各務原RC)



4. 会長挨拶

尾崎 嘉彦 関RC会長

皆様こんにちは。ガバナー公式
訪問3クラブ合同例会にご参
加いただき有難うございます。



本日は亀井ガバナーをはじめガバナー事務所の皆
様、刃物・和紙・清流長良川・そして1000年以
上歴史がある鶉飼を誇る美濃の地へようこそお越
しくいただきました。「地域にインパクトを」をテー
マに亀井ガバナー年度がスタートしました。会長
エレクト終盤の頃からロータリーの友、ガバナー
月信にしっかり目を通すようになりました。RI
会長ステファニーA、アーチック氏のメッセージ
や亀井ガバナーのメッセージを読ませていただき
ロータリー活動の基本は奉仕活動であり、その奉
仕活動を力強く有意義に行うためにメンバー間の
親睦を深める必要があり、奉仕活動を継続して行
っていくために会員増強・維持が求められている
ということが今更ながら大切なことだと思えるよ
うになりました。そして亀井ガバナーはその奉仕
活動をもって地域にインパクトを与えてほしいと
言っておられます。先日、当クラブメンバーとあ
る清掃活動に協力して参りました、地域の各団体、
関中央RCもご参加でした。参加団体の中で一つ
の団体がのぼり旗を掲げていました。亀井ガバ
ナーの「地域にインパクトを」を思い出さうとい
うことかと気づきました。我々もおそろいのロータ
リーキャップをかぶっていたのですが、のぼり旗
には負けた気がしました。我々3クラブ、共通の
課題となっている会員増強と現会員の維持に対し
て亀井ガバナーよりご指導いただきたく思います。
そして3クラブ間で意見交換をし、共に活発なロ
ータリー活動ができることを願い挨拶とさせてい
ただきます。本日は宜しくお願い致します。

5. 出席報告・ニコボックス発表

6. 幹事報告

7. 卓話 国際ロータリー第2630地区

亀井 喜久雄 ガバナー

ロータリーは21世紀に入る頃
までは会員数は右肩上がり
で急激に増加してきました。

1956年には約40万人、
66年・76年・86年・9



6年と10年ごとに20万人ずつ増え続け、19
86年には100万人を突破し、1996年には
120万人となりました。それから28年後の今
も120万人です。日本も96年の約13万人が
ピークで現在8.4万人です。世界的にはドイツを
除く先進国では減少、とりわけイングランドとオ
ーストラリアが大幅減少。台湾・インド・韓国で増
加傾向というのがいままでの経緯です。過去5年
間20%の地区が新クラブを一つも設立していま
せん。入会した新会員のうち10%以上が入会后
1年以内に退会しています。退会者の約半数がク
ラブでの所属年数がわずか3年未満です。これは
よいことではありません。退会した会員はロータ
リーに対する否定的な見方をほかの人と共有しま
すからロータリーブランドにも害が及びます。停
滞の最大の原因は経済発展が先進国で止まり、そ
の穴を発展途上国が埋めたことです。このままで
は先進国のロータリアンの減少は尚一層進み、活
動自体に支障をきたし、衰退への道は目に見えて
います。これまでさまざまな会員増強策が試みら
れ、一部では成功していますが、全般にわたるも
のではありません。私たちは新入会員入会にあた
って、全員の同意を取ることが前提となっていま
せんでしょうか？これは「量より質」という考え
方によるものですが、会員増強にとって自らブレ
ーキを踏んでいるように見えます。私たちの中核
的価値、すなわち「4つのテスト」に見合った人な
らば、たった1人の反対で入会を拒否するのはど
うでしょうか。再考をお願いします。入会間もな
いメンバーが数多く退会するのはなぜでしょ
うか？それはその人にとって居心地が悪く、ロータ
リーの意義を感じ得ないからでしょう。そのよう
な人には積極的にクラブの重要な役割を与えて、



考えていただくのです。きっと意識の中の「何か」が変わるでしょう。良きロータリアンの道が開けると考えます。決議23-34は日本のロータリーが最も大切に守ってきたものです。ただその中

で、社会奉仕の功績を自分のものとせず、そのすべてを協力者の手柄にするようにしなければならないと明記してあります。ロータリーの奥ゆかしい一面で、陰徳を積むという高潔な考えですが、その謙虚さが社会におけるロータリーの存在感を薄めていないでしょうか？社会奉仕の功績はもっと社会に広報してもいいのではないのでしょうか。それが社会的地位を高め、会員入会の動機付けになるものと考えます。スティーブ・ジョブズはこう言いました。「アップル社再建の妙薬は費用を削減することではない。現在の苦境から抜け出す斬新な方法を編み出すことだ。優れた製品を提供し続ければ、顧客はいつでも財布を開いてくれると、私たちは信じていた」と。革新の必要性は当時のアップルにあてはまり、同様に現在のロータリーにも当てはまります。国際ロータリー事務総長ジョン・ヒューゴ氏は言います。「私たちの中核的価値、すなわち四つのテスト・奉仕と親睦・倫理と高潔さは決して変わることはできません。でも、それ以外はどうでしょう？何事も可能です。どんなに頻りに例会を開こうと、点鐘しよう、歌を歌おうと、それがクラブを支え、クラブの存続と成長につながるなら、それでよいでしょう。しかし、そうでない場合は、そうした慣習をやめ、もっとよいものに置き換えてみてください」この言葉を私たちは今一度かみしめる必要があるように思われます。どうか、前例にとられない新しい「在り方」を模索してください。

8. お礼のこたば

大藪 太 関中央 RC 会長

9. 閉会点鐘



*出席委員会

会員数 30 名、本日の出席 14 名です。

*ニコボックス委員会

・会長、副会長、幹事

亀井ガバナー、浅津地区幹事、小林ガバナー補佐、遠方のところお越し頂きありがとうございます。

本日はよろしく願いいたします。

・前田 仁夫 会員

亀井ガバナーのご来関を歓迎申し上げます。

・喜久生 明男 会員

憧れのエージシュートできました。

8月9日 気温38℃ 酷暑の中、岐阜関カントリークラブ 月例 西コースで、37, 39 の 76 でした。

・14 名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告 来週 9/12 例会終了後、理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

第2153回9月19日(木)

オープン例会

卓話 関市長 山下 清司 様

テーマ 市長就任一年を振り返って

～「しあわせなまち」を未来へつなぐ～

担 当: 会員基盤増強維持委員会